

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 1 月 18 日 (2007.1.18)

【公開番号】特開 2001-195223 (P2001-195223A)

【公開日】平成 13 年 7 月 19 日 (2001.7.19)

【出願番号】特願 2000-7865 (P2000-7865)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

**B 4 1 J 29/38 (2006.01)**

**B 4 1 J 29/42 (2006.01)**

**G 0 3 G 21/00 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/12 K

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/42 F

G 0 3 G 21/00 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 27 日 (2006.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示手段と、  
を備えたことを特徴とする電子機器の障害検出装置。

【請求項 2】

前記電子機器が印刷装置であることを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器の障害検出装置。

【請求項 3】

電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、  
前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、  
を備えたことを特徴とする電子機器の障害検出装置。

【請求項 4】

取得された前記点検項目を表示する表示手段を備えたことを特徴とする請求項 3 に記載の電子機器の障害検出装置。

【請求項 5】

電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、

前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、  
を備え、

前記表示手段は、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目を更に表示することを特徴とする電子機器の障害検出装置。

【請求項 6】

電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、

前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、  
前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、

前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、  
を備えたことを特徴とする電子機器の障害検出装置。

【請求項 7】

前記表示手段は、取得された前記点検項目を表示することを特徴とする請求項 6 に記載の電子機器の障害検出装置。

【請求項 8】

障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示手段と、  
を備えたことを特徴とする電子機器。

【請求項 9】

障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、  
前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、  
を備えたことを特徴とする電子機器。

【請求項 10】

障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、  
前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、  
を備え、

前記表示手段は、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目を更に表示することを特徴とする電子機器。

【請求項 11】

障害が発生したか否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、  
前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、

前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、  
を備えたことを特徴とする電子機器。

【請求項 12】

電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、  
判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、  
表示手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示工程と、

を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法。

【請求項 1 3】

電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、  
判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、  
要求手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害を解消する  
ための点検項目の転送を外部データベースへ要求する工程と、  
取得手段が、前記外部データベースから前記点検項目を取得する工程と、  
を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法。

【請求項 1 4】

電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、  
判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、  
表示手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害のリストを  
表示する表示工程と、  
選択手段が、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択工程と、  
を含み、  
前記選択工程において選択した前記障害を解消するための点検項目を更に表示する工程  
を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法。

【請求項 1 5】

電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、  
判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、  
表示手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害のリストを  
表示する表示工程と、  
選択手段が、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択工程と、  
要求手段が、前記選択工程において選択した前記障害を解消するための点検項目の転送  
を外部データベースへ要求する工程と、  
取得手段が、前記外部データベースから前記点検項目を取得する工程と、  
を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法。

【請求項 1 6】

電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示手段、  
として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体。

【請求項 1 7】

電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段、  
前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段、  
として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体。

【請求項 1 8】

電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段、  
前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段、  
として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体であって、  
前記表示手段は、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目を更に表示することを特徴とする記録媒体。

【請求項 1 9】

電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、  
前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、  
前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段、

前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段、

前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段、

前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段、  
として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

【課題を解決するための手段】

本発明によれば、電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示手段と、を備えたことを特徴とする電子機器の障害検出装置が提供される。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

また、本発明によれば、電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、を備えたことを特徴とする電子機器の障害検出装置が提供される。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

この場合、取得された前記点検項目を表示する表示手段を備えることもできる。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明によれば、電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、を備え、前記表示手段は、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目を更に表示することを特徴とする電子機器の障害検出装置が提供される。

## 【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明によれば、電子機器に接続される、電子機器の障害検出装置であって、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、を備えたことを特徴とする電子機器の障害検出装置が提供される。

## 【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

この場合、前記表示手段は、取得された前記点検項目を表示することもできる。

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明によれば、障害が発生したか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、を備えたことを特徴とする電子機器が提供される。

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、本発明によれば、障害が発生したか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段と、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段と、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段と、前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段と、を備えたことを特徴とする電子機器が提供される。

## 【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程

と、表示手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示工程と、を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法が提供される。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、要求手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する工程と、取得手段が、前記外部データベースから前記点検項目を取得する工程と、を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法が提供される。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、表示手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害のリストを表示する表示工程と、選択手段が、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択工程と、を含み、前記選択工程において選択した前記障害を解消するための点検項目を更に表示する工程を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法が提供される。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するための、電子機器の障害検出方法であって、判定手段が、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定工程と、表示手段が、前記判定工程において障害が発生したと判定した場合に、障害のリストを表示する表示工程と、選択手段が、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択工程と、要求手段が、前記選択工程において選択した前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する工程と、取得手段が、前記外部データベースから前記点検項目を取得する工程と、を含むことを特徴とする電子機器の障害検出方法が提供される。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 0】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目を表示する表示手段、として

機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体が提供される。

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段、前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段、として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体が提供される。

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段、として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体であって、前記表示手段は、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目を更に表示することを特徴とする記録媒体が提供される。

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、本発明によれば、電子機器に発生した障害を検出するために、コンピュータを、前記電子機器に障害が発生したか否かを判定する判定手段、前記判定手段により障害が発生したと判定された場合に、障害のリストを表示する表示手段、前記障害のリストのうち、いずれかの障害を選択する選択手段、前記選択手段により選択された前記障害を解消するための点検項目の転送を外部データベースへ要求する手段、前記外部データベースから前記点検項目を取得する手段、として機能させるコンピュータプログラムを記録した記録媒体が提供される。